



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年8月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社アドウェイズ
 コード番号 2489 URL <https://www.adways.net/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 岡村 陽久
 問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 管理担当 (氏名) 田中 庸一 TEL 03-5331-6308
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト・報道機関向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益 又は損失(△)		経常利益 又は損失(△)		親会社株主に帰属する 四半期純利益又は 親会社株主に帰属する 四半期純損失(△)	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	9,026	△21.1	△109	—	△75	—	△266	—
2019年3月期第1四半期	11,443	7.0	411	153.7	318	106.4	193	—

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 △235百万円(—%) 2019年3月期第1四半期 106百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益 又は1株当たり 四半期純損失(△)	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	△6.88	—
2019年3月期第1四半期	5.00	5.00

(注) 1. 2020年3月期第1四半期の売上高を除く各項目の対前年同四半期増減率については、営業損失、経常損失及び親会社株主に帰属する四半期純損失のため記載しておりません。また、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在するものの1株当たり四半期純損失のため、記載しておりません。

2. 2019年3月期第1四半期の親会社株主に帰属する四半期純利益の対前年同四半期増減率については、2018年3月期第1四半期が親会社株主に帰属する四半期純損失のため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	17,049	11,111	64.2	282.55
2019年3月期	17,820	11,523	63.8	293.40

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 10,949百万円 2019年3月期 11,369百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	3.44	3.44
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	0.00	—	2.50	2.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	43,200	3.2	730	1.0	770	△14.8	252	△65.8	6.52

(注)1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無:無

2. 第2四半期連結累計期間の業績予想につきましては、記載を省略しております。

3. 1株当たり当期純利益は、第1四半期末の自己株式を除いた発行済株式数である38,750,700株を期中平均株式数と仮定して算出しております。

4. 詳細は、添付資料「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

※注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動):有
除外 1社 (社名) ADWAYS INNOVATIONS INDIA PVT. LTD.

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 :無
- ② ①以外の会計方針の変更 :無
- ③ 会計上の見積りの変更 :無
- ④ 修正再表示 :無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期1Q	41,588,500株	2019年3月期	41,588,500株
2020年3月期1Q	2,837,800株	2019年3月期	2,837,800株
2020年3月期1Q	38,750,700株	2019年3月期1Q	38,750,700株

※四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、今後の様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

機関投資家・証券アナリスト・報道機関向け決算説明会は、本資料を開示した同日に開催する予定であります。また、決算説明会で配布する資料は、開催日同日に当社ウェブサイト(<https://ir.adways.net/>)にて開示予定であります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	10
3. その他	10
継続企業の前提に関する重要事象等	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2019年4月1日から2019年6月30日)の当社グループにおける連結業績は以下のとおり、前年同期に対して売上高は減収、利益におきましても減益となりました。

[連結業績]

(単位:千円、端数切捨て)

	前第1四半期 連結累計期間 (2019年3月期)	当第1四半期 連結累計期間 (2020年3月期)	対前年同期増減額 (増減率)
売上高	11,443,967	9,026,343	△2,417,623 (△21.1%)
営業利益 又は損失(△)	411,556	△109,625	△521,181 (—)
経常利益 又は損失(△)	318,857	△75,484	△394,342 (—)
親会社株主に帰属する 四半期純利益又は 親会社株主に帰属する 四半期純損失(△)	193,827	△266,674	△460,501 (—)

売上高は、「UNICORN」が堅調に売上高を伸ばしたものの、国内広告事業のクライアントから広告出稿が減少したこと等により2,417,623千円減少し、9,026,343千円(前年同期比21.1%減)となりました。

営業利益は、販売費及び一般管理費が減少したものの、売上高が減少したことにより109,625千円の損失(前年同期は411,556千円の利益)、経常利益は、営業利益が減少したものの営業外収益の持分法による投資利益が増加したこと等により75,484千円の損失(前年同期は318,857千円の利益)となりました。

税金等調整前四半期純利益は、関係会社株式及び投資有価証券の売却益があったものの、投資有価証券評価損を計上したことにより101,799千円の損失(前年同期は385,866千円の利益)となりました。

上記の結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は法人税等を計上したことにより266,674千円の損失(前年同期は193,827千円の利益)となりました。

[報告セグメント別業績]

(単位:千円、端数切捨て)

		前第1四半期 連結累計期間 (2019年3月期)	当第1四半期 連結累計期間 (2020年3月期)	対前年同期増減額 (増減率)
外部 売上高	①広告 事業	スマートフォン 向け広告	5,464,958	4,525,048 △939,909 (△17.2%)
		PC向け広告	4,774,366	3,567,594 △1,206,771 (△25.3%)
		合計	10,239,324	8,092,642 △2,146,681 (△21.0%)
	②メディアコンテンツ事業	149,695	150,557 861 (0.6%)	
	③海外事業	1,049,083	705,116 △343,966 (△32.8%)	
	④その他	5,864	78,027 72,163 (—)	
セグメント利益 又は セグメント損失 (△)	①広告事業	814,017	416,096 △397,920 (△48.9%)	
	②メディアコンテンツ事業	△65,894	15,157 81,051 (—)	
	③海外事業	397	△94,023 △94,420 (—)	
	④その他	△47,263	△41,194 6,069 (—)	

(注)1. 当第1四半期連結会計期間より、前期まで「アプリ・メディア事業」というセグメント名称で表記していた事業を、「メディアコンテンツ事業」という名称に変更しております。この変更はセグメント名称の変更であり、セグメント情報に与える影響はありません。なお、前第1四半期連結累計期間の報告セグメントについても変更後の名称で表示しております。

2. その他における売上高の対前年同期増減率は、増減率が1,000%以上のため表記しておりません。

①広告事業

広告事業は、スマートフォンアプリ向け広告サービス「AppDriver」及び「UNICORN」、モバイル向けアフィリエイト広告サービス「Smart-C」、PC向けアフィリエイト広告サービス「JANet」を中心に、日本でのインターネット上で事業展開を行う企業に対して、インターネット広告を総合的に提供しております。

当第1四半期連結累計期間における広告事業のスマートフォン向け広告は、「UNICORN」が堅調に売上高を伸ばしたものの、前第1四半期連結累計期間に受注した海外の大型ゲームアプリクライアントからのインバウンド案件予算が減少したこと等により、売上高は4,525,048千円(前年同期比17.2%減)となりました。

PC向け広告は、金融関連企業及びECクライアントの広告予算縮小により、売上高は3,567,594千円(前年同期比25.3%減)となりました。

この結果、広告事業の売上高は8,092,642千円(前年同期比21.0%減)、セグメント利益は416,096千円(前年同期比48.9%減)となりました。

なお、スマートフォン向け広告は主にアプリ向け広告の売上高で、スマートフォンブラウザを介したweb広告の売上高はスマートフォン向け広告ではなく、PC向け広告に含まれております。

②メディアコンテンツ事業

メディアコンテンツ事業は、連結子会社である株式会社サムライ・アドウェイズにおいて主に土業向けのポータルサイト等の運営を行っております。

当第1四半期連結累計期間は、事業が堅調に推移したこと及び、前第1四半期連結会計期間にADWAYS TECHNOLOGY LIMITEDにおいてMBOが行われ、連結範囲から除外した事等により、売上高は150,557千円(前年同期比0.6%増)、セグメント利益は15,157千円(前年同期は65,894千円の損失)となりました。

③海外事業

海外事業は、中国・香港・台湾・韓国・米国・シンガポール等において、現地企業と各国における外国企業を対象として、インターネットマーケティングの総合支援サービスを提供しております。

当第1四半期連結累計期間における海外事業は、前第1四半期連結会計期間にADWAYS TECHNOLOGY LIMITEDにおいてMBOが行われ、連結範囲から除外した事等により、売上高は705,116千円(前年同期比32.8%減)、セグメント損失は94,023千円(前年同期は397千円の利益)となりました。

④その他

その他は、主に新規事業により構成されております。

当第1四半期連結累計期間におけるその他については、インフルエンサーを活用した事業が拡大したことにより、売上高は78,027千円(前年同期は5,864千円)と増加し、セグメント損失は41,194千円(前年同期は47,263千円の損失)となりました。

(2)財政状態に関する説明

(単位:千円、端数切捨て)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期 連結会計期間 (2019年6月30日)	対前期末増減額 (増減率)
資 産 合 計	17,820,343	17,049,298	△771,044 (△4.3%)
負 債 合 計	6,297,007	5,937,711	△359,296 (△5.7%)
純 資 産 合 計	11,523,335	11,111,587	△411,748 (△3.6%)

[資産合計]

- ・流動資産は前連結会計年度末より591,446千円減少し14,517,012千円となりました。主な要因は、現金及び預金が491,150千円減少したこと並びに受取手形及び売掛金が218,946千円減少したことによるものであります。
- ・固定資産は前連結会計年度末より179,597千円減少し2,532,286千円となりました。主な要因は、投資その他の資産に含まれる繰延税金資産が119,250千円減少したこと、並びに投資その他の資産のその他に含まれる貸倒引当金が10,015千円減少したことによるものであります。

[負債合計]

- ・流動負債は前連結会計年度末より387,825千円減少し5,775,028千円となりました。主な要因は、未払法人税等が421,137千円減少したこと及び支払手形及び買掛金が45,551千円減少したことによるものであります。
- ・固定負債は前連結会計年度末より28,529千円増加し162,683千円となりました。主な要因は、その他に含まれる繰延税金負債が28,461千円増加したことによるものであります。

[純資産合計]

- ・前連結会計年度末より411,748千円減少し11,111,587千円となりました。主な要因は、為替換算調整勘定が14,845千円及び新株予約権が6,797千円増加したものの、利益剰余金が439,681千円減少したことによるものであります。

(3)連結業績予想に関する定性的情報

当社グループが主に手掛けておりますインターネット広告市場は、国内及び海外のスマートフォン関連ビジネスの市場拡大等を受け、更なる伸長を続けるものと思われま。また、インターネット広告市場自体の成長、新しいテクノロジーを活用した広告配信及びクリエイティブの向上等の影響で、今後も市場拡大が期待されます。

当社グループは、国内及び海外のインターネット広告事業に経営資源を重点的に分配し、広告主(クライアント)数及び提携媒体(メディア)数の増加、大手メディアや独自のアドテクノロジーを持つ企業との戦略的な提携等を行うことで、取引の拡大と売上高の増加を図るとともに、他社との差別化を図ってまいります。また、アジアをはじめとした海外においては、スマートフォンアプリ向け広告サービスの拡大を引き続き見込んでおり、各国の市場環境を鑑み、事業展開を行ってまいります。

このような状況のもと、当社グループの主力事業であるインターネット広告事業の市場の変化を鑑み、2020年3月期(2019年4月1日～2020年3月31日)の売上高は、43,200百万円を見込んでおります。

営業利益は、売上高の増加により730百万円を見込んでおり、経常利益770百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は252百万円を見込んでおります。

なお、当社グループが事業展開を行うインターネット広告を取り巻く市場は、環境が著しく変化するため、個別の業績予想並びに第2四半期連結累計期間における連結業績予想の開示は省略しております。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、今後の様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,167,232	9,676,081
受取手形及び売掛金	4,673,594	4,454,647
たな卸資産	5,128	9,761
その他	326,439	443,258
貸倒引当金	△63,934	△66,736
流動資産合計	15,108,459	14,517,012
固定資産		
有形固定資産	252,488	238,662
無形固定資産		
のれん	23,993	21,843
その他	268,421	252,450
無形固定資産合計	292,414	274,294
投資その他の資産		
その他	2,286,482	2,148,848
貸倒引当金	△119,502	△129,518
投資その他の資産合計	2,166,979	2,019,329
固定資産合計	2,711,883	2,532,286
資産合計	17,820,343	17,049,298
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,639,666	4,594,115
未払法人税等	468,783	47,646
その他	1,054,404	1,133,267
流動負債合計	6,162,854	5,775,028
固定負債		
その他	134,153	162,683
固定負債合計	134,153	162,683
負債合計	6,297,007	5,937,711
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,605,955	1,605,955
資本剰余金	7,280,242	7,280,242
利益剰余金	3,349,819	2,910,138
自己株式	△1,406,575	△1,406,575
株主資本合計	10,829,442	10,389,761
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	265,516	270,101
為替換算調整勘定	274,453	289,298
その他の包括利益累計額合計	539,970	559,400
新株予約権	14,098	20,896
非支配株主持分	139,823	141,528
純資産合計	11,523,335	11,111,587
負債純資産合計	17,820,343	17,049,298

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	11,443,967	9,026,343
売上原価	9,326,125	7,571,806
売上総利益	2,117,841	1,454,537
販売費及び一般管理費	1,706,285	1,564,162
営業利益又は営業損失(△)	411,556	△109,625
営業外収益		
受取利息	2,204	3,180
受取配当金	1,608	1,808
貸倒引当金戻入額	1,631	1,639
持分法による投資利益	—	24,205
消費税等免除益	1,509	116
その他	7,569	4,226
営業外収益合計	14,522	35,176
営業外費用		
投資事業組合運用損	884	777
為替差損	12,397	—
持分法による投資損失	92,992	—
その他	947	258
営業外費用合計	107,221	1,035
経常利益又は経常損失(△)	318,857	△75,484
特別利益		
関係会社株式売却益	63,614	12,461
投資有価証券売却益	34,045	34,928
特別利益合計	97,659	47,390
特別損失		
投資有価証券評価損	30,387	73,705
固定資産除却損	263	—
特別損失合計	30,650	73,705
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	385,866	△101,799
法人税、住民税及び事業税	192,258	17,164
法人税等調整額	△1,973	145,687
法人税等合計	190,284	162,852
四半期純利益又は四半期純損失(△)	195,581	△264,651
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,754	2,022
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	193,827	△266,674

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月 1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月 1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	195,581	△264,651
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△29,186	4,584
為替換算調整勘定	△59,592	22,895
持分法適用会社に対する持分相当額	△165	1,452
その他の包括利益合計	△88,945	28,932
四半期包括利益	106,636	△235,718
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	109,552	△237,424
非支配株主に係る四半期包括利益	△2,915	1,705

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損 益計算書計上 額(注)3
	広告事業	メディア コンテンツ 事業	海外事業	計				
売上高								
外部顧客に対する 売上高	10,239,324	149,695	1,049,083	11,438,103	5,864	11,443,967	—	11,443,967
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	219,522	950	33,323	253,796	30,169	283,965	△283,965	—
計	10,458,847	150,645	1,082,406	11,691,899	36,033	11,727,932	△283,965	11,443,967
セグメント利益 又は損失(△)	814,017	△65,894	397	748,519	△47,263	701,255	△289,699	411,556

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、新規事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△289,699千円は、主に報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損 益計算書計上 額(注)3
	広告事業	メディア コンテンツ 事業	海外事業	計				
売上高								
外部顧客に対す る売上高	8,092,642	150,557	705,116	8,948,316	78,027	9,026,343	-	9,026,343
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	118,043	-	6,881	124,925	24,291	149,217	△149,217	-
計	8,210,686	150,557	711,998	9,073,242	102,318	9,175,560	△149,217	9,026,343
セグメント利益 又は損失(△)	416,096	15,157	△94,023	337,230	△41,194	296,036	△405,661	△109,625

- (注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、新規事業等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失の調整額△405,661千円は、主に報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用であります。
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。
4. 当第1四半期連結会計期間より、前期まで「アプリ・メディア事業」というセグメント名称で表記していた事業を、「メディアコンテンツ事業」という名称に変更しております。この変更はセグメント名称の変更であり、セグメント情報に与える影響はありません。なお、前第1四半期連結累計期間の報告セグメントについても変更後の名称で表示しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。